

## 第11回 建築設備シンポジウム

# 「設計と研究の視点からみる環境建築の発展 Part II」

主催：日本建築学会 環境工学委員会 建築設備運営委員会

後援：空気調和・衛生工学会、建築設備技術者協会、電気設備学会、日本設備設計事務所協会、建築設備総合協会、  
建築設備コミッション協会、日本冷凍空調学会、照明学会、日本建設業連合会、日本空調衛生工事業協会

日時：2015年10月23日(金) 10:00～17:15

会場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

環境建築には、広義の環境への視点と持続可能への時間軸が求められる。化石資源の枯渇や生態系受容の限界、都市環境の悪化といった、将来世代にまで影響が及ぶ様々な問題があるなか、エネルギー消費の低減や生活の質の確保だけでなく、レジリエントな社会の構築にも大きく関わる建築設備システムの役割と責務は非常に大きい。本シンポジウムでは、今年の第10回に引き続き、多様な視点に基づいた環境建築のあり方やそれを支える技術について広く議論する。第1部では、近年の環境建築の事例を通して、環境建築の実現に向けた設計の目標、アイデア、技術などについて設計者からご講演頂く。第2部では、これからの環境建築に必要な考え方や最新の研究成果などについて研究者からご講演頂く。総合討論では、環境建築の発展に向けた設計・研究の両面からの幅広い議論を通じて、環境建築への理解を深めることとしたい。

### プログラム

趣旨説明 赤司泰義（東京大学） 10:00～10:10

#### 特別講演

環境建築の系譜—教育と実務の軌跡と環境システム課題の検証 中原信生（名古屋大学名誉教授） 10:20～11:05

#### 第1部 「話題の環境建築に学ぶ」

司会：田中英紀（名古屋大学）

- 1-1 YANMAR FLYING-Y BUILDING ヤンマー本社ビル 水出喜太郎（日建設計） 11:05～11:25
  - 1-2 IDC フロンティア 福島白河第一データセンター 榎木学（日本設計） 11:25～11:45
  - 1-3 茅場町グリーンビル 安田健一（三菱地所設計） 11:45～12:05
  - 1-4 明治安田生命新東陽町ビル 芝原崇慶（竹中工務店） 12:05～12:25
  - 1-5 大林組技術研究所旧本館 材料化学実験棟 鶴見進一（大林組） 12:25～12:45
- 質疑 12:45～13:00

#### 第2部 「環境建築の研究から」

司会：長谷川巖（日建設計）

- 2-1 高発熱機械室の空調システム—データセンタ・生産施設の高効率・高信頼性空調システム— 羽山広文（北海道大学） 14:00～14:20
  - 2-2 高層建築は環境建築になりうるか 永田明寛（首都大学東京） 14:20～14:40
  - 2-3 視環境設計という考え方 中村芳樹（東京工業大学） 14:40～15:00
  - 2-4 空気環境・空気質の視点から 柳宇（工学院大学） 15:00～15:20
  - 2-5 超高層用業務用ディスプレイ排水処理システムの計画と性能検証 大塚雅之（関東学院大学） 15:20～15:40
- 質疑 15:40～15:55

#### 総合討論 「設計と研究の視点から見る環境建築の発展」

コーディネータ：石野久彌（首都大学東京）

16:05～17:05

パネリスト：中原信生、羽山広文、永田明寛、中村芳樹、柳宇  
水出喜太郎、榎木学、安田健一、芝原崇慶、鶴見進一

17:05～17:15

まとめ 赤司泰義（前掲）

参加費（資料代含む。当日会場でお支払い下さい）：会員：2,000円 会員外/後援団体：3,000円 学生1,000円

定員：300名（申し込み先着順）

申し込み方法：日本建築学会ウェブページよりお申し込み下さい <https://www.ajj.or.jp/index/?se=sho&id=1176>

※シンポジウムの動画配信を行っております。動画配信は [こちら](http://www.ajj.or.jp/index/?se=eventlist&ac=view&id=1235) (<http://www.ajj.or.jp/index/?se=eventlist&ac=view&id=1235>) からお申し込み下さい。（動画配信は、当日の開演時間にご覧いただくものです。後日の視聴はできませんので、ご承知おき下さい。）

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 中村 mail: nakamura@ajj.or.jp tel: 03-3456-2057